



南郷の風 令和元年度 第15号

楽器に親しもう！(11/26)

地域でバンド活動をしている方から、子ども達がいろいろな楽器に触れる機会を提供したいとのお話があり、今回初めて実施しました。保護者を含む8名の地域の方々に、演奏を聴かせていただいたり、ドラム、ギター、ベース、キーボードなどの楽器に触れさせていただいたりしました。子ども達が大好きな「パプリカ」の演奏では、歌って踊って大いに盛り上がり、アンコールが起こるほどでした。子ども達にとって、楽しく忘れられないひとときになりました。本当にありがとうございました。



4年生の小山綾太郎君と6年生の宗像蘭さんも、バンドのメンバーとして、演奏に参加し、カッコいい姿を見せてくれました。



ギター 小山綾太郎君



ドラム 宗像 蘭さん



ドラム 酒井 圭さん



ドラム 星 拓郎さん

聴いて、歌って、踊って、弾いて、叩いて 楽しかった！！



ベース 酒井 三郎さん



ギター 平野 崇さん



ギター 星 英昭さん



ボーカル 酒井雅美先生



ギター 星 明広さん



ギター、キーボード 酒井政子さん



メンバーの方々は、南郷豊年祭り等でステージを盛り上げるなど、常日頃から地域のために活動しておられます。本校の教育目標の目指す児童像の一つに、「思いやりの心を持ち、励まし合いながら、よりよい学校・地域づくりに貢献しようとする子ども」を掲げていますが、皆さんの姿は、まさにこのモデルそのものだと思います。

素敵な大人との関わりの中で、地域のためにできることを考え、積極的に取り組もうとする子が増えることを期待しています。

桐朋学園芸術短期大学による学校訪問コンサート (11/27)

桐朋学園の学生の皆さんには、毎年本校を訪問していただいています。今年は、ピアノ、フルート、琴、声楽を勉強されている4名が来校されました。「アラジン」のテーマ曲を含むディズニーメドレーやスタジオジブリの「千と千尋の神隠し」の曲など、子ども達に親しみのある曲を演奏したり歌ったりしていただきました。



小6の孫による認知症講座 (11/14)

6年生を対象に、町健康福祉課の「小6の孫による認知症講座」が行われました。

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域でできる範囲で手助けする“応援者”の育成を目的とする「認知症サポーター養成講座」の一環です。

子ども達は、高齢者の疑似体験をしたり寸劇を見たりすることを通して、認知症への理解を深めました。こうした学習を通して、祖父母や地域の高齢者へ思いやり・いたわりの心で接することのできる子になってほしいと願っています。



盲導犬についての学習 (11/18)

今年も、会津若松市から木村千栄美様、遠藤京子様ご夫妻の3名を講師に迎え、3・4年生が盲導犬の学習を行いました。盲導犬のプラス君が活躍する様子を実際に見ながら、仕事の内容等について学びました。また、木村さんは、3月に行われた東京マラソンの10キロ視覚障害者女子の部に出場し、見事完走しました。そのときいただいたメダルにも実際に触れさせていただきました。子ども達は、盲導犬への理解を深めるとともに、「ハンディがあっても、諦めずやればできる」ということを、木村さんから学びました。

